



3師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙

中・重砲長距離射撃訓練

～長射程における実弾射撃能力を向上～



各種行事・訓練

令和5年度師団追悼式
師団集合教育「レンジャー」
新隊員特技課程・一般陸曹候補生課程（後期）
中・重砲長距離射撃訓練
成績優秀隊員の紹介
国民体育大会 銃剣道競技会



みんなの架け橋

自衛隊京都地方協力本部



第3師団隊員紹介コーナー

近畿の守り人
3Dガイズ
ただ今奮闘中
趣味あり☑



職場の豆知識

「靴ひも」

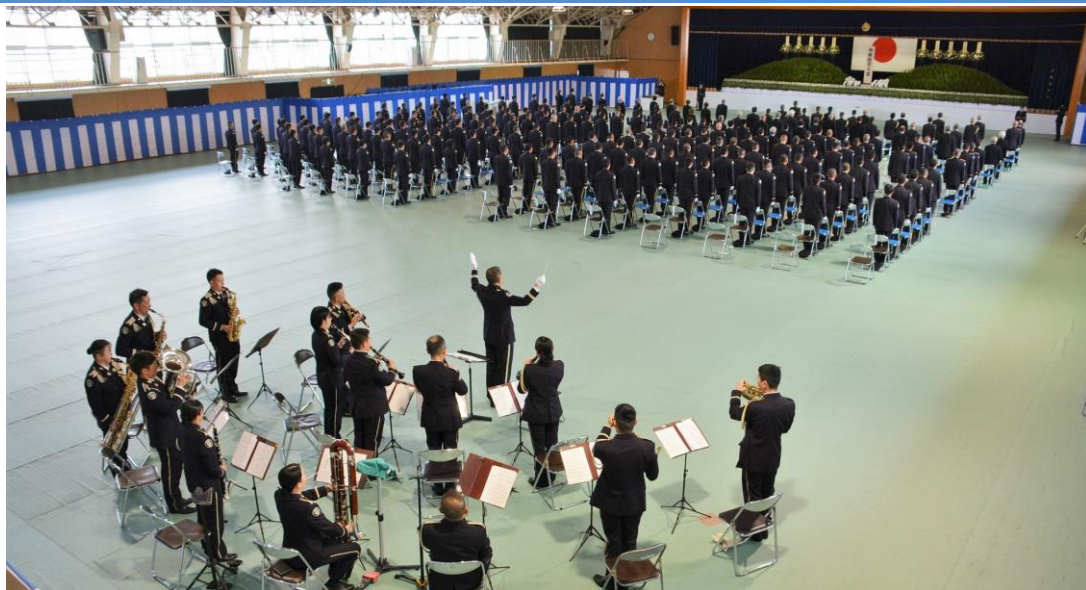




顕彰碑に眠る殉職者の冥福を祈る



執行官追悼の辞



追悼式の様子 (黙禱)



隊員による献花



師団長による献花 (顕彰碑前)



甲 銃



御遺族による献花

師団 (師団長 佐藤陸将) は、9月30日 (土) 千僧駐屯地において、令和5年度師団追悼式を挙
 行した。
 追悼式は、近畿2府4県に深い関係のある殉職
 者153柱の在職間の功績を称え、その冥福を祈
 ることを目的に毎年実施している。
 式には御遺族をはじめ、部内外来賓、隷下各部
 隊長、最先任上級曹長等及び師団隷下部隊が参列
 して執り行われた。
 追悼式の最後には、殉職者の御霊を悼む弔銃の
 銃声が会場に響き渡り、厳粛な式に終わりを告げ
 た。



ヘリからのリペリング降下



武器・装具を携行しての懸垂降下



ボートを使った渡河訓練



10マイル走

第7普通科連隊 (福知山) 及び第37普通科連隊 (信太山)
 は、それぞれが担任部隊となり、師団集合教育「レンジャー」
 を実施中である。
 体力調整 (体力向上運動) や、ロープ技術の基礎訓練を終え
 たレンジャー学生は、引き続き基礎訓練で培った技能を活かし
 ながら、応用訓練へと移行し、より困難な課目への挑戦を続け
 ていく。



師団集合教育「レンジャー」





部隊に旋風を巻き起こせ！

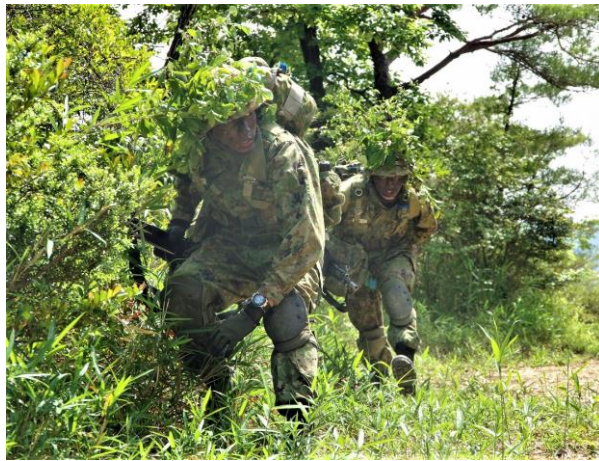


～新隊員特技課程・一般陸曹候補生課程(後期)教育～



81mm迫撃砲の操砲訓練

【普通科<迫撃砲>】(第37普通科連隊)



戦闘訓練 攻撃前進

【普通科<軽火器>】(第36普通科連隊)



120mm重迫撃砲の操砲訓練

【普通科<迫撃砲>】(第7普通科連隊)



負傷者の搬送訓練

【衛生科】(第3後方支援連隊)



車両整備 エアクリーナーの清掃

【武器科】(第3後方支援連隊)



野外炊事車の取扱い

【需品科】(第3後方支援連隊)



爆破訓練

【施設科】(第3施設大隊)



短SAM操法訓練

【高射特科】(第3高射特科大隊)



155mmりゅう弾砲 空砲射撃

【野戦特科】(第3特科隊)



除染車を使用した地域除染訓練

【化学科】(第3特殊武器防護隊)



車載アンテナの昇柱

【通信科】(第3通信大隊)

注 吹 に 乗 合 の ぞ 程 隊 7
 目 新 高 今 日 訓 基 新 員 月 第
 が 込 隊 後 越 練 本 の 隊 後 特 か 3
 集 員 な は え を 基 職 員 期 技 ら 師
 ま た 訓 同 礎 は 課 約 団
 る 更 ち 練 中 た 期 を の 本 教 程 3 隷
 。 に が 隊 隊 学 専 課 育 ・ か 下
 成 部 任 等 ま 員 び 門 程 が 一 月 各
 長 隊 務 に し と 的 に 修 般 間 部
 し に に 配 切 各 な お 了 陸 実 隊
 て 新 臨 属 成 礎 種 知 い し 曹 施 に
 い た む さ 長 琢 検 識 て た 候 さ お
 く な れ し 磨 定 ・ 補 れ い
 姿 風 た し や 技 そ 生 た て
 に を 更 て 総 能 れ 課 新

第3特科隊



155mmりゅう弾砲(FH70)の射撃



弾薬装填

師団は、9月下旬、王城寺原演習場(宮城県)において、中・重砲長距離射撃訓練を実施した。

訓練に参加した第7普通科連隊(福知山)は、120mm重迫撃砲、第3特科隊(姫路)は、155mmりゅう弾砲(FH70)、それぞれの実弾射撃を実施した。

訓練では、迅速な陣地進入及び射撃準備を実施し、部隊の射撃能力及び観測能力の向上を図った。

第7普通科連隊



120mm重迫撃砲の射撃



射撃方向の確認



中・重砲の長距離射撃能力を向上



40歳以上男子5000m走 第1位 中村曹長



40歳以上男子1500m走 第2位 足立2曹



連覇を果たした中村曹長(写真先頭)

師団各部隊の代表選手は、自衛隊体育学校(朝霞)で開催された、第27回全自衛隊陸上競技会に出場した。

第3師団司令部付隊(千僧)所属の中村曹長は、40歳以上男子5000m走において、昨年に続いて連覇を果たした。同じく第3師団司令部付隊所属の足立2曹は、40歳以上男子1500m走において第2位。第3通信大隊(千僧)所属の安藤1曹が同種目7位入賞を果たした。

そのほか、女子3000m走において、第36普通科連隊(伊丹)所属の小椋士長が第4位、第3施設大隊(大久保)所属の神菌士長が第7位入賞を果たし、それぞれの種目において練成の成果を発揮した。



成績優秀隊員の紹介



上脘一本の瞬間!(写真左 町元3曹)



鋭い突きを放つ(写真左 吉武2曹)



吉武2曹・町元3曹・井上2曹



攻撃を見切る攻防(写真左 井上2曹)

10月中旬、鹿児島県霧島市で行われた「国民体育大会 銃剣道競技会」において、第7普通科連隊所属の吉武2曹、井上2曹、町元3曹の3名が京都府代表として出場した。2回戦から勝ち上がり、準々決勝で惜しくも敗退したが、5、8位の決定戦に勝利し、成年男子の部において、第5位の成績をおさめ、総合成績では第7位に輝いた。監督兼選手を務めた吉武2曹は、「昨年に続いて入賞できたことを嬉しく思います。選手としてまだまだ活躍できるよう、来年4月に開催される全日本大会の入賞を目標に頑張ります」と抱負を述べた。

かごしま国体銃剣道競技会 京都代表が昨年に続き入賞

近畿の守り人



陸上自衛官は様々な脅威と対峙し、国民を守る使命を背負っている。

今回は、目に見えない脅威、CBRNテロ（化学・生物・放射性物質・核兵器、それぞれ英語の頭文字）から近畿2府4県を防衛する隊員から話を聞いた。

第3特殊武器防護隊除染小隊第3除染班長として勤務する水島 圭一（みずし ま けいいち）3曹は、千葉県出身、平成21年入隊。

水島3曹は、有毒化学剤などに汚染された人員、装備及び地域の安全化を図る重要な任務を遂行するため、日々知識と技能を磨いている。

また、水島3曹は戦闘技術の向上を図るため、ガンハンドリングの知識を養うなど、任務完遂するためにはどのようにすればいいかを常に考えている。

埼玉県大宮駐屯地から令和3年3月に異動してきた水島3曹は「実動部隊の一員として、強い部隊の育成の一助となれるよう、力を尽くしたい」と語った。

これからもCBRN対処のプロとして活躍する水島3曹に期待したい。



水島3曹



3Dガイズ

「向き不向きより向き」



第3特科隊第3中隊 3等陸曹 佐藤 夕雅

第3特科隊第3中隊に所属する佐藤夕雅（さとう ゆうが）3曹へのインタビューです。

佐藤3曹は、何事にも前向きな性格で、師団集合教育「レンジャー」に現在挑戦している期待の隊員です。

高校に来校していた自衛隊地方協力本部の方が、私の体つきを見てスカウトされたのがきっかけです。

部隊の魅力・やりがいは、野戦特科は、師団唯一の火力部隊であり、諸職種と連携することで、大量の火力を集中して、広域な地域を制圧できるところが魅力です。

尊敬する人は、諸先輩の方々です。常に前向きに試行錯誤しながら、任務を最後までやりきる姿に感銘を受けます。

趣味は、スノーボードです。ハチ北・ハチ高原がホームグラウンドです。



趣味のスノーボード

今後の目標は、現在参加中の師団集合教育「レンジャー」を無事に卒業し、レンジャー隊員になることが目標です。

最後に一言、レンジャー教育頑張ります！

ただ今奮闘中

「臥薪嘗胆」



第7普通科連隊第3中隊 3等陸尉 小相 智登

第7普通科連隊第3中隊に所属する小相 智登（おぐら とものり）3尉へのインタビューです。

小相3尉は第3中隊第3小隊長を務めるとともに、各個戦闘射撃の射撃教官として計画を立案・実行し、部隊の射撃練度の向上に貢献しています。

入校時期、期別は、令和3年3月に一般幹部候補生として入校しました。期別は21Bです。

幹部になったきっかけは、防衛大学校での集団生活を通じて幹部になるための資質を学べることに魅力を感じたためです。

どのような業務をしているか、レンジャー教官として訓練の計画や学生の教育を実施しています。

最も苦労したことは、幹部レンジャー課程です。自分の限界に挑戦し、仲間と協力することの大切さを学びました。

幹部自衛官としてのやりがいは、自分の考えを計画に反映し、具現化できた時にやりがいを感じます。

幹部になって何か変化は、初めて小隊長として部下を持つに当たり、部隊への帰属意識と使命感を学ぶことができました。

部隊等の隊員に一言、日々の忙しい業務の中でも、自分

趣味あり

「乗り鉄&バスファン」



第3後方支援連隊本部付隊 陸士長 木村 公紀

第3後方支援連隊本部付隊に所属する木村 公紀（きむら こうき）士長の趣味「乗り鉄」&「バスファン」を紹介します。

皆さんは、幼少期に乗り物に惹かれた経験はありますか？私は、物心ついた時に電車を好きになりました。

近年の鉄道愛好家は、車両を撮影する「撮り鉄」や「模型鉄」、「音鉄」など様々なジャンルがあります。私が好きなのは、鉄道を乗りたおす「乗り鉄」です。

旅行や、ぶらりと出かけた際に観光地や飲食店を巡り、新たな発見をすることがとても楽しいです。

関西には、個性豊かな私鉄会社が多い数あります。また、最近では路線バスにも視野を広げました。私が勤務する千僧駐屯地（兵庫県伊丹市）の近傍を市営バスが走っており、市内に張り巡らされた複雑な路線網と、緑のカラーリングバスが特徴的です。

駐屯地のすぐ近くには市営バスの車庫があり、勤務隊舎の屋上から眺めることが出来るのも魅力です。

しかし、近年のバス業界は乗務員不足による路線廃止や縮小、廃業があり厳しい環境とのことです。皆様もぜひ、移動手段として鉄道や路線バスを利用してみてはいかがでしょうか。



京都地方協力本部

氏 名 堀 田 武 史 階 級 2 等 陸 曹



【第3師団での勤務】
第7普通科連隊

【現勤務地】
福知山地域事務所

【やりがい】
自衛隊という魅力ある職業を伝えることができること。

【第3師団の皆さんにメッセージ】
訓練お疲れ様です。未来の後輩情報よろしくお願いします。

氏 名 久 保 田 敬 階 級 2 等 陸 曹



【第3師団での勤務】
第3施設大隊

【現勤務地】
亀岡募集案内所

【やりがい】
入隊前からお世話した人達が、新隊員修了式等でたくましく成長した姿を見られること。

【第3師団の皆さんにメッセージ】
隊員自主募集お願いします！

2府4県

みんなの架け橋

近畿2府4県に所在する各自衛隊地方協力本部からの情報発信コーナーです。

第3師団の皆さん、自衛隊京都地方協力本部です。京都地本には、多くの第3師団出身者が勤務しています。今回は、広報官として任務を遂行する、第3師団出身の二名を紹介します。



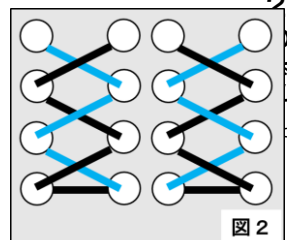
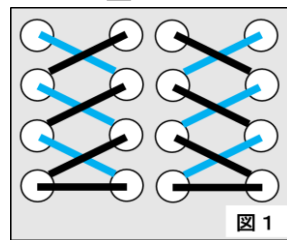
京都地本広報キャラクター しーくんとミズナギ教官



職場のマメ知識

「靴ひも」 著：キャプテン・ジヨシユア

キャプテンは、靴が大好きです。ワークブーツやドレスシューズを買いあさり、挙句の果てにはオーダーメイドに手を出したほです。ある時期には一生では履きつぶせないほど所有しており「お前はムカデなのか？」と先輩に突っ込まれていました。靴について調べているうち、靴ひもの通し方には、それぞれ名称・種類があり、その特徴や見た目の美しさにより選択される場合があることを知りました。



一番身近で代表的なものは、緩みにくく締め付けがよい特徴の「オーバースラップ」(図1)、「アンダーラップ」(図2)の2つです。「アンダーラップ」は甲高や圧迫感の苦手な方向きだそうです。陸上自衛隊では、戦闘靴(半長靴)は、「オーバースラップ」となっております。また、「小指側からのひもが上に重なるように」と新隊員教育で習い、定年を迎えるまで一律この要領です。陸上自衛官の足もとを見る機会があれば確認してみてください。



さて、皆さんが普段履かれている靴は、どんな通し方になっているでしょうか。シーンや好みに合わせて研究してみるのも面白いと思います。

最近の私は、主にサンダルを履いています。

【次号掲載記事(予定)】

- 1 面 師団訓練検閲
- 2 面
 - ・ 師団集合教育「レンジャー」
 - ・ 陸士特技課程「偵察」
- 3 面
 - ・ 連隊武装走競技会(第3後方支援連隊)
 - ・ 福知山駐屯地創立記念行事
- 4 面
 - ・ 師団戦士(第3偵察戦闘大隊)
 - ・ 我が部隊の新戦力(第3通信大隊)
 - ・ 一隅を照らす(第36普通科連隊)
 - ・ 社会の一員として(第3師団司令部付隊)
- 5 面
 - ・ みんなの架け橋(大阪地本)
 - ・ 職場のマメ知識

フェイスブックに不具合があり、新規にアカウントを開設し直しました！新規フェイスブックのフォローをお願いします。↓のQRコードを読み込んで、第3師団のSNSをフォローしよう♪

3師団SNS【QRコード】



ホームページ



X (旧Twitter)



Instagram



Facebook

NEW!!